

決算語録

生鮮食品強化の 改装店舗が好調



「コロナ禍でも、コロナ前に立てた基本戦略は変わらない。時代に合わせた戦

略で、勝てるセンター」を増やす」と力を込めるのは、バローホールディングスの田代正美会長兼社長。

巣ごもり需要で昨年4～6月期は名古屋、三河地区

の店舗で売り上げが前年同期を上回った。生鮮強化を目的とした改装店舗を中心に業績が好調だったとい、1年前は都市部の店舗が伸びていたが、足元では郊外の店舗の売り上げも増えてきた。22年3月期も前期を上回る」と自信を見せる。

コロナ禍で電子商取引の取り組みが加速しており、今夏から始めるアマゾンジャパンとのネットスーパー事業について、「導入店舗をどれだけ拡大していくかを考えるステップに入っ

た」と意欲を示す。